

**1/22** 海浜公園内をお花でいっぱい  
グリーンコミュニティin宜野湾



プロ野球春季キャンプの開催にあたり、海浜公園にてキャンプを行っている横浜DeNAベイスターズの選手や関係者、また来場者を南国沖縄の花で迎えることを目的に、第12回グリーンコミュニティin宜野湾「横浜DeNAベイスターズ花いっぱい運動」が開催されました。例年、市内の少年野球チームも参加して行われていましたが、新型コロナの影響により、昨年に続き、関係者のみの参加で行われました。

**1/24** 宜野湾市から初の関取誕生へ  
大相撲 立浪部屋への入門を報告



宜野湾市出身の仲宗根<sup>りゅう</sup>龍さん(中部農林高校3年)が市役所を訪れ、3月から大相撲の立浪部屋に入門することを報告しました。仲宗根さんは「3月からまた頑張っていきますので、応援よろしくお願いします」と話し、立浪親方(元小結旭豊)は「一生懸命育てていき、この街を有名にしてくれるよう、立浪部屋としても全面的に頑張っていきます」とあいさつしました。

**12/27** 青少年健全育成交流事業として  
市内野球チームへ野球用品を贈呈



市内の学童野球チームおよび野球連盟宜野湾ブロックへ、横浜DeNAベイスターズ選手会からの寄附金を活用して、軟式ボール、ラインカー、投球表示板などの野球用品が贈呈されました。少年野球チームを代表して、普天間隼主将の仲村鳳さんは「たくさんのボールなどをいただき、ありがとうございます。いただいた野球用品は、チームに持ち帰って練習を頑張ります」と感謝しました。

**1/5** 温かいご支援ありがとうございます  
伊佐君子さんから寄附金の贈呈



お食事処「さきみ」を営む伊佐君子さんが市役所を訪れ、市育英会と市社会福祉協議会へ寄附金を贈呈しました。伊佐さんは「お客様が来ていただけることで、私も元気をもらってお店も活気ができています。お客様に少しでも貢献できればと、寄附をさせていただきました」と話し、松川市長は「このような温かいご寄附をいただき、市民の皆さまにも励みになると思います」と感謝しました。

**1/27** 温かいご支援ありがとうございます  
三友商事から除菌脱臭器の寄贈



三友商事株式会社(大門正義代表取締役)から、オゾン除菌脱臭器エアバスター20台、空気清浄機能付きエアバスターポータブル25台の寄贈がありました。贈呈式に出席した南真一統括部長は「中国地方の救急車にも実際に使用されているものと同型になります。市民の皆さまをはじめ、宜野湾市にて春季キャンプを行う横浜DeNAベイスターズの感染症対策の一助になれば幸いです」と話しました。

**1/27** 温かいご支援ありがとうございます  
大塚製薬から栄養補助食品などの寄贈



健康増進および市民サービスの向上を目的とした包括協定を締結する、大塚製薬株式会社(井上真代表取締役社長)から、栄養補助食品や飲料水の寄贈がありました。寄贈式に出席した、同社熊本支店那覇出張所の坂元康一所長は「全国的な取り組みとして、自宅療養されている方へ支援をさせていただいております。少しでも市民の皆さまのお役に立てればと思います」と話しました。

**1/5** プロ棋士を目指して頑張ります  
倉敷王将戦全国大会出場を報告



宜野湾市子ども将棋サークル所属の渡慶次<sup>ゆうた</sup>雄太さん(長田小6年)が市役所を訪れ、岡山県にて開催される「第20回全国小学生 倉敷王将戦全国大会」への出場報告を行いました。渡慶次さんは、昨年11月に開催された沖縄県予選において優勝し、全国大会に出場が決定しました。棒銀戦法を得意とする渡慶次さんは「一戦一戦を大事にしていきたいです」と全国大会への意気込みを話しました。

**1/5** 皆さまの支えあっての受賞です  
瑞宝双光章の叙勲を報告



元長田小学校長の普天間朝光さんが松川市長を訪ね、瑞宝双光章の叙勲を報告しました。普天間さんは、校長を退職された後、市教育長や市社会福祉協議会の会長職なども歴任され、教育のみではなく、福祉や地域など多岐にわたって活動してきました。普天間さんは「周りの職員や児童生徒、PTAの皆さまの支えあっての受賞です。身の引き締まる思いです」とあいさつしました。

**1/28** 温かいご寄附ありがとうございます  
田里友憲さんから育英会へ寄附金を贈呈



ブラジルサンパウロ在住の田里友憲さんから、宜野湾市育英会へ寄附金の贈呈がありました。代理で教育委員会を訪れた従弟の瑞慶覧朝仁さんは「戦争で田里が住んでいた土地が接収され、家族でブラジルに移住して長くなるが、田里が故郷の宜野湾市へ何か貢献したいと思い、人材育成に役立ててほしいと言っていました」と話しました。田里さんは、市社会福祉協議会等にも寄附をされています。

**2/7** 16企業・団体から激励品を贈呈  
横浜DeNAベイスターズ激励式を開催



リーグ優勝、更には日本一を目指す横浜DeNAベイスターズを応援するため、春季キャンプ激励式が行われました。また、同球団側と選手会から、寄附金の贈呈もありました。三浦大輔監督は「沢山の激励品をいただき、誠にありがとうございます。今年新設したブルペンも活用して、昨年の悔しさを晴らして、皆さんに報告できるように頑張っていきますので、よろしくお願いします」とあいさつしました。

**1/7** 地域住民同士の自助、共助  
新たに6自治会に自主防災組織認定証授与



野嵩一区、普天間二区、嘉数区、長田区、宜野湾区、中原区に自主防災組織が発足し、松川市長から認定証が授与されました。これらの認定により市内の全自治会に自主防災組織が認定されたこととなります。代表であいさつを行った宜野湾区の仲村清自主防災会会長は「有事の際には、行政、地域が連携して対応していきたいと思いますので、よろしくお願いします」と話しました。

**1/14** 看護教育、福祉行政での実績が認められ  
瑞宝双光章の叙勲を報告



許田英子さんが市役所を訪れ、瑞宝双光章の叙勲報告を行いました。名桜大学看護学部の設立、沖縄県環境保健部参事監などの長年の看護教育、福祉行政での実績が認められ、地方自治功労章表彰での受賞となります。許田さんは「大変名誉ある賞をいただきましたが、一つのステップだと思いますので、身体が許す限り、これからも人様のお役に立てよう気を引き締めてまいります」と話しました。